

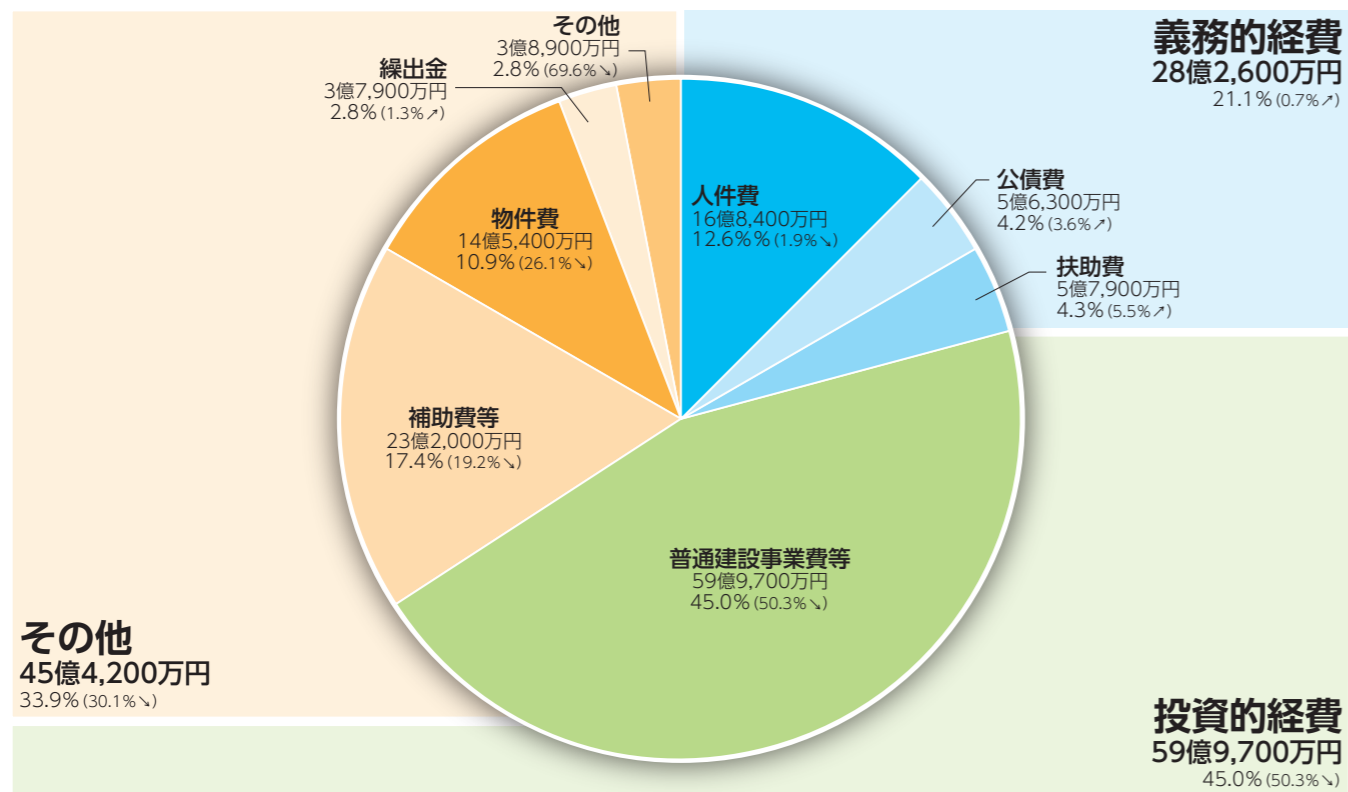
歳入予算の概要

総額は、133億6,500万円となり、前年度と比較し80億500万円減(37.5%減)となっています。

主な歳入の内訳として、町税については、JRの復旧事業や新市街地整備事業の完了に伴う関連法人の撤退により、法人町民税が減少するものの、新市街地等における新增築家屋の増や、太陽光発電設備新規設置による償却資産分により固定資産税の増加が見込まれることから、町税全体では、4,600万円増(4.4%増)となっています。

また、国県支出金については、復興事業の進捗により、道路改良等を目的とした社会資本整備総合交付金が減となったほか、被災した沿岸部の農業再生に向け園芸作物用出荷調製貯蔵施設の建設等の財源として活用した、被災地域農業復興総合支援事業交付金が皆減となったことにより、計22億2,500万円減(60.6%減)、災害公営住宅建設等の震災復興交付金事業や住宅再建支援事業に係る基金からの繰入金が増加したことから、計33億2,800万円減(41.7%減)、震災復興特別交付税を含む地方交付税が19億400万円減(27.6%減)となっています。

一般会計予算(性質別)



用語解説

歳出性質別

義務的経費
人件費/町議会議員や職員等に対して支払われる給料や手当等
公債費/町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利息
扶助費/災害弔慰金や見舞金など生活支援等の福祉にかかる経費

投資的経費

普通建設事業費等/地域交流センター建設事業や、道路などの災害復旧に要する経費

その他

補助費等/巨理地区行政事務組合等への負担金や各種団体への補助金
物件費/町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費等
繰出金/一般会計から特別会計に支出されるお金
その他/維持補修費や、貸付金、積立金等

平成29年度 当初予算

復興事業の完遂と更なる発展に向け

平成29年度各種会計予算が、平成29年第1回山元町議会定例会で可決されました。

平成29年度当初予算は、「山元町震災復興計画」に掲げる「発展期の2年目」となり、新たな「コミュニティの確立等」、将来の発展に向かって戦略的な取り組みを推進していくとともに、人口減少問題への対策として、子育て支援政策・定住促進対策に配慮した予算編成としています。

一般会計予算は、前年度予算と比較し、80億500万円減(37.5%減)の133億6500万円です。これは、小学校の災害復旧事業が完了したことや、新市街地の整備が完了し被災された方々の移転が順調に進んでいること等から、前年度比では減となっています。

なお、復興・創生関連事業は、約74億円で予算全体の56%を占めており、地域交流センター建設事業、避難路整備事業、復旧・復興関連道路補修事業などの投資的な事業を中心に予算措置しています。その他の事業については8ページに記載のとおりです。

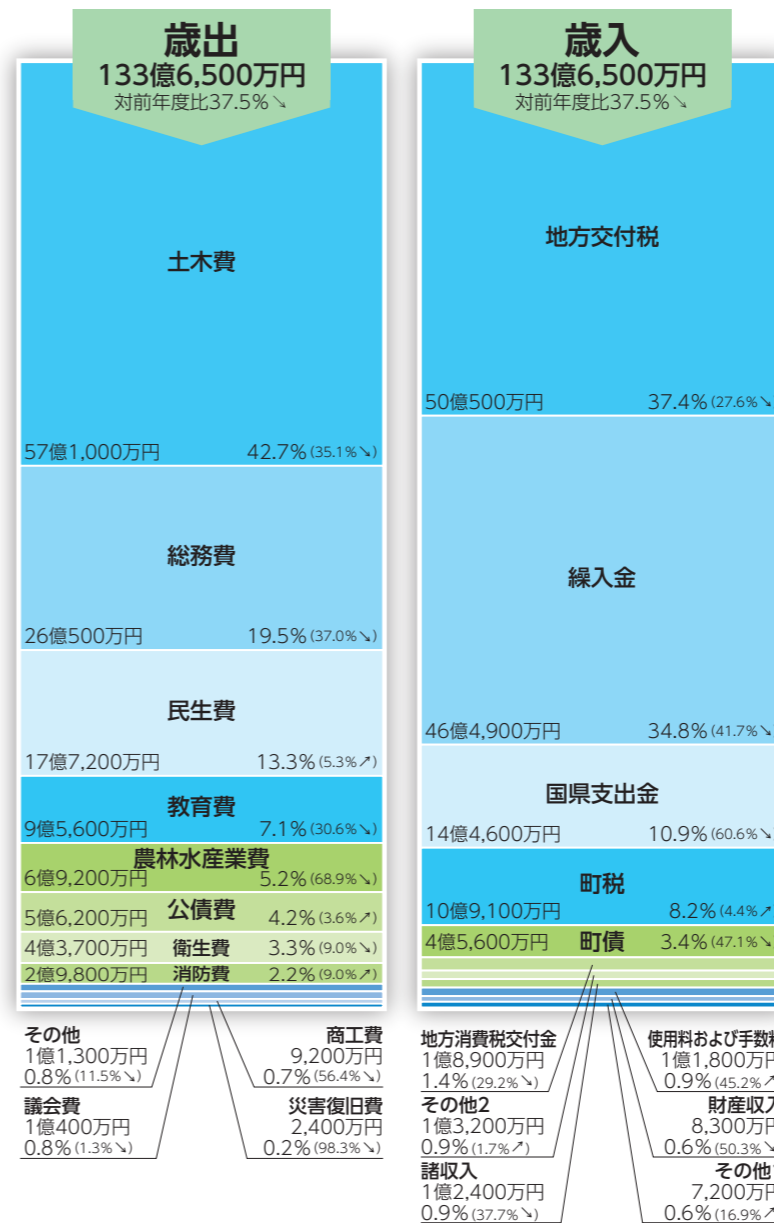
一般会計

133億6,500万円

対前年度
△37.5%

一般会計予算

平成29年度 歳入・歳出構成比 対前年度比
↑は前年度比増、↓は前年度比減



用語解説

歳入

自主財源

町税/町民税や固定資産税等、町民の皆さまが町に納めるお金
使用料および手数料/町営住宅の家賃や、住民票交付手数料など
財産収入/基金利子、町有財産の貸付・売り払いしたお金
繰入金/主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
諸収入/他の歳入科目に属さない収入
その他1/保育料などの負担金や寄附金など

依存財源

国県支出金/各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
地方交付税/全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税等の国税の一定割合を財源として国が交付するお金
町債/道路や施設整備の財源に充てられる借入金
地方消費税交付金/地方消費税の一部を財源として、県が人口等により按分し、町に交付するお金
その他2/道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

歳出

土木費/道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
総務費/庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
民生費/子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費
教育費/学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
農林水産業費/農林水産業の振興を図るための支援や、生産基盤整備などの経費
公債費/町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
衛生費/環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
消防費/消防や火災予防などの災害対策のための経費
議会費/町議会運営のための経費
商工費/商工業の振興などの経費
災害復旧費/被災した施設の復旧経費
その他/諸支支出金など

普通会計予算

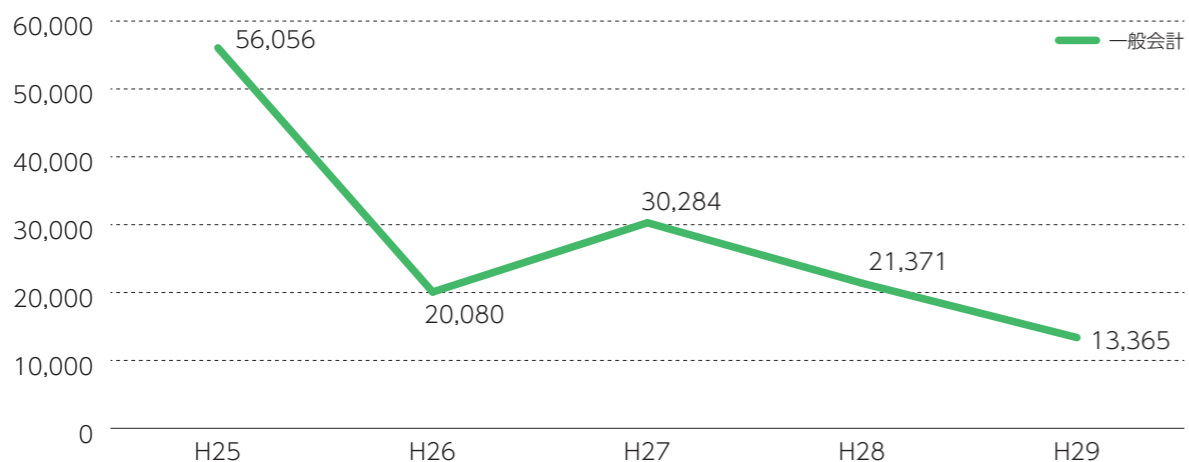
(単位:百万円)

会計名	H25	H26	H27	H28	H29	前年度比(%)
一般会計	56,056	20,080	30,284	21,371	13,365	△37.5
国民健康保険事業特別会計	1,976	1,942	2,164	2,103	2,098	△0.2
後期高齢者医療特別会計	150	164	166	162	166	2.5
介護保険事業特別会計	1,270	1,273	1,286	1,261	1,345	6.7

※平成26年度当初予算は、骨格予算として編成されています

予算規模の推移(一般会計)

(単位:百万円)



水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	463	収入	168
支出	428	支出	316

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額148百万円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

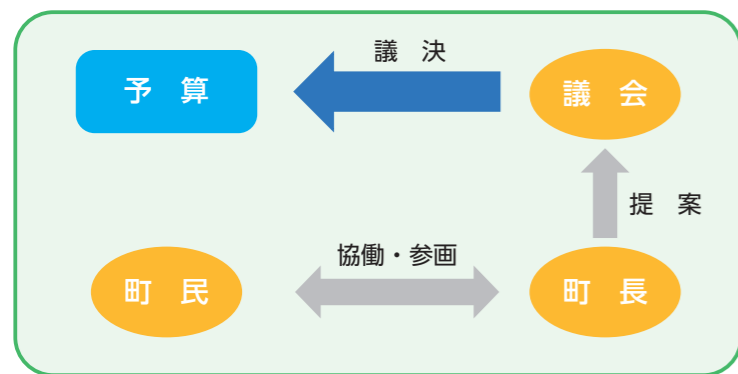
下水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	699	収入	472
支出	540	支出	712

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額240百万円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

予算ってどうやって決まるの?



さまざまな分野の最上位計画である山元町震災復興計画(第5次総合計画)に加え、町民の皆さんの意見や要望などをあわせて、1年間の行政サービスを検討し予算要求を行います。町長は、担当課との調整を重ね、予算案としてまとめ、町議会に提出します。町民を代表する町議会議員は、提案された予算案を審議した上で、町議会の議決によって予算を決めます。

歳出予算の概要

総務費は、他市町村等からの派遣職員受け入れに要する経費に加え、町民バスとデマンドタクシーの運行経費、定住促進対策事業経費などを計上しています。(前年度比15億3000万円減、37.0%減)
 民生費は、小学生・中学生・高校生の外来・入院分の医療費無料化のため、こども医療費助成・児童分医療費助成事業経費、保育所利用者の意見を参考に支援策を充実させた出会い子育て応援事業や子育て拠点施設の運営経費、高齢者福祉事業、障害者の自立支援および介護予防支援事業の推進経費などを計上しています。(前年度比8800万円増、5.3%増)
 衛生費は、歩くことを通じて世代間の交流や健康づくりに取り組む、元気やまもとウォーキング事業や妊婦健診・がん検診など各種検診の強化に取り組む経費、地域の拠点病院である宮城病院との連携強化に要する経費などを計上しています。(前年度比4300万円減、9.0%減)

労働費は、シルバー人材センター運営支援経費などを計上しています。(前年度比2200万円減、62.6%減)
 農林水産業費は、農地や農業用施設の復興・創生関連経費を重点措置し、農業者の生活再建に要する経費などを計上しているほか、農水産業者と加工・流通業者の連携を進めるための6次産業化に要する経費等を計上しています。(前年度比15億3600万円減、68.9%減)
 商工費は、ふれあい産業祭などの商工業振興経費、町内中小企業者の運転資金などの融資斡旋、企業誘致に関する経費、町の観光・物産等のPR活動を通じて、交流人口の拡大や地域産業の活性化を推進するための経費を計上しています。(前年度比1億1800万円減、56.4%減)
 土木費は、被災者の生活再建を後押しするための津波被災住宅再建支援に要する経費、山下地区地域交流センターの建設や避難路整備などの都市基盤整備に係る経費、復旧・復興事業に伴う、大型車両の通行で損壊した町道の補修に要する経費を計上しています。(前年度比30億8300万円減、35.1%減)

消防費は、予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に関する経費などを計上しています。(前年度比2400万円増、9.0%増)
 教育費は、被災児童生徒に対する各種助成経費、教材等の整備経費や家庭教育、学校教育支援に係る経費、坂元地区地域交流センター建設事業や中浜小学校遺構保存など社会教育施設整備計画に要する経費を計上しています。(前年度比4億2000万円減、30.6%減)
 災害復旧費は、農業用施設災害復旧に要する経費などを計上しています。(前年度比13億8900万円減、98.3%減)
 公債費は、過去に発行した地方債の償還元金・利子などを計上しています。(前年度比1900万円増、3.6%増)

平成29年度の主な事業と予算額

総務費	(拡充) 有害鳥獣対策事業	1,100万円	
【新規】 お試し移住・交流推進事業	1,600万円		
【拡充】 町民バス運行事業	7,000万円		
【新規】 地域交流センター落成式典事業	200万円		
民生費	(拡充) 観光物産魅力発信事業	100万円	
【新規】 応急仮設住宅解体事業	1億9,700万円		
被災者支援事業	9,100万円		
【拡充】 こども医療費助成事業	3,600万円		
【拡充】 出会い・子育て応援事業	700万円		
【拡充】 子育てひろば運営業務	500万円		
衛生費	山下地区地域交流センター建設事業	11億7,600万円	
【拡充】 宮城病院との連携支援事業	1,200万円		
【新規】 健康遊具を活用した健康増進事業	500万円		
【新規】 元気やまもとみんなの健康まつり	100万円		
労働費	【新規】 復興事業に伴う道路補修事業	11億500万円	
山元町シルバー人材センター支援事業	500万円		
農林水産業費	社会資本整備総合交付金事業(頭無西牛橋線道路整備等)	6億1,600万円	
農山漁村地域復興基盤総合整備事業	2億7,700万円		
【新規】 沿岸地域土地利用事業	1,500万円		
	【新規】 津波被災住宅再建支援事業	5億9,700万円	
	【新規】 「復興の歩み」作成事業(震災復興記録冊子)	200万円	
	教育費	坂元地区地域交流センター建設事業	3億4,600万円
	【新規】 深山山麓少年の森遊具更新事業	500万円	
	【新規】 歴史民俗資料館企画展示室改修事業	300万円	
	【新規】 体育文化センター修繕事業	600万円	